川原辺田地区

急傾斜地の伐採の対策を

星鹿・川原辺田地区には急傾斜地がたくさんあり、その急傾斜地区ののり面の伐採や除草は地元で行うようになっています。高齢化が進むなか地元や地権者での伐採は非常に危険になってきており、安江ゆう子市議は、その改善を求めました。

川原辺田地区の急傾斜地

安江　川原辺田地区の急傾斜地の管理状況はどうなっていますか。

建設課長　平成21年度にすべての対策事業を完了した。工事の要望書兼同意書に工事完成後の施設管理について、「水路の清掃、また、日常の管理は地元で行うこと」、「のり面の簡単な伐採及び除草は地元で行うこと」と明記されている。基本的には地元の地権者、関係者の方に管理を行っていただいている状況と思っている。

安江　水路の清掃はできるかもしれないが、のり面の伐採は高齢者が多くなり非常に危険。

建設課長　現地を確認してきましたが、地元の関係者、地権者の方が高齢化をしており、このまま地元に管理をしていただくということだけでは、なかなか管理は難しいと考えている。県に確認したら、川原辺田地区も星鹿地区で実施している工法（草木を伐採して土砂を撤去し、コンクリートを充填する）で対策をしたいとのこと。次年度以降の予算確保に向けて検討されている。市が施工した部分も、県の工法に準じた形で今後考える。

星鹿小学校の運動場整備も急いで

2014年1月31日の工期をめざして、星鹿小学校の改築工事が行われています。しかし作業員の確保が計画通りにできていない状況で、工事は若干遅れ気味だとか。新しい校舎で卒業式をしたいと、児童も保護者も願っています。

運動場の整備は、仮設校舎撤去後、運動場の仮の普及を行うことになっています。国旗掲揚台、体育倉庫、校舎から体育館に移る通路の工事がまだは発注されていません（9月現在）。

安江ゆう子市議は、子どもたちが安心して運動場が使えるよう、全面的整備を急ぐよう求めました。

「はだしのゲン」について

「はだしのゲン」の自由閲覧が大きな問題となってきています。安江ゆう子市議は、非核平和宣言都市にふさわしい「はだしのゲン」の本の補充を求めました。

はだしのゲン

安江　平和教育における「はだしのゲン」の位置づけはどうなっていますか。

学校教育課長　戦争や原爆の悲惨さを伝え、世界平和を希求していく気持ちを育む上でも非常に価値のあるものだと考えている。特に被爆県長崎として、平和学習に生かしていくことができる作品だと考えている。

安江　松浦市の「非核平和都市宣言」では、「松浦市誕生を機に、世界恒久平和の実現をめざし、人類を破壊に導く核兵器の廃絶を強く求め」とあります。公共の建物にはどなっていますか。

学校教育課長　小学校6校中学校6校（3校で痛みがひどい）と、市立図書館、福島図書館、調川公民館3施設に置いてある。

安江　中学校は御厨、小学校では御厨、田代、青島、上志佐、今福、養源にない。「学校図書10カ年計画」となれば義務教育中に読まれないこともあります。10巻で6500円ですので、早急に検討を。

学校教育課長　校長会と相談して検討していきたい。

10月から住宅リフォーム補助制度が開始

安江ゆう子市議が一般質問でも取り上げた「松浦市住宅性能向上リフォーム支援事業」が、10月から始まりました。この事業は県の制度に松浦市がさらに上乗せしています。バリアフリー・安全型の工事、省エネルギー型の工事、防災型の工事に適用されます。50万円以上の工事に1／4の補助があり、最高で30万円と40万円の補助があります。詳しいことは市のまちづくり推進課へ。

いっしょうけんめい　安江ゆう子市議

おさかなまつり

北久保地区グラウンドゴルフ大会

星鹿保育園親子運動会

松浦小学校陸上競技大会

松浦市老人クラブ大会

松浦水軍まつり

非核平和宣言（平成18年6月21日宣言）

豊かで美しい自然に囲まれた松浦市に住む私たち松浦市民は、明るく平和で安全な暮らしが永遠の願いです。

しかしながら、世界の核兵器をめぐる情勢は、世界の平和と人類の生存に大きな脅威と不安を与えています。

とりわけ、我が国は世界唯一の被爆国であり、被爆地長崎、広島の惨禍を二度と繰り返してはなりません。

私たちは、松浦市誕生を機に、世界恒久平和の実現を目指し、人類を破滅に導く核兵器の廃絶を強く求め、ここに「非核平和の都市」を宣言します。